

女性候補への一票が市政を変えます

市民みんなの声で希望の取手 取手初の女性市長で

5つの政策



「希望の取手」
女性市長候補の
3つの基本姿勢と
主要政策



女性市長で今すぐスタート

- 物価高騰から暮らしと健康・営業守る対策
財源=国の「臨時交付金」一部と自主財源
- 国保税 18歳以下無料に
財源=47億円のため込んだ基金活用
- 給食費無料への第一歩=今すぐ5割軽減
財源=国の「臨時交付金」一部と自主財源
- やさしい課・ワンストップ窓口の新設
市民が迷わず一つの窓口で何でも相談やさしい課
- 取手駅西口・桑原開発で地権者と率直な協議始める

【基本姿勢】

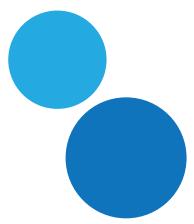


- 平和に暮らせる取手市へ、憲法を生かし、市政のあらゆる分野で市民主体を貫きます。
- 「暮らしと健康」最優先の市政をめざします。
- 公平・公正・公開をモットーに、政策決定から予算編成まで市民参加を広げます。

【主要政策】

- ①一人ひとりを尊重した子育て・教育で、希望ある未来へ
- ②医療・介護の充実で健康な暮らし・安心の老後へ
- ③地場産業の振興・地域の特性を生かした農業へ
- ④排水・道路・公共交通整備、災害から住民の命を守る安全安心で文化の街づくりを
- ⑤民主主義・市民主体の行政運営で、市政の信頼を醸成
- ⑥大型プロジェクトの計画と開発手法の見直し
情報公開・住民合意を大前提に





「希望の取手をつくる会」の 市長候補は



「いのちの平等」を掲げる医療や介護の職場で働き12年。

市議会議員の8年間、地域のみなさんの声やご要望を力に“市民のための取手市”を願い、みなさんと力を合わせてきました。

だれもが住んでよかったと思える取手市を、市職員が市民のために生き生きと働く環境をともにつくっていきたいと考えています。

あなたの1票を女性の市長候補におよせください。



市議
8年

「希望の取手」市長候補はいつもみんなの声を力に

議会ごとの議会報告
毎週早朝駅頭宣伝
署名と毎議会質問で
国保税引き下げ

■ 国保税の引き下げへ

8年間、議会のたびに引き下げを求め続けた結果、超党派の要求となり、ついに2022年度、平均25,000円引き下げ、18歳以下第2子以降は全額免除が実現しました。

■ 取手駅東口構内バリアフリー整備へ

駅利用者、地域のみなさんのご意見やご要望を市民と一緒に、引き続き利用者本位でバリアフリー整備を求めていきます。

利用者本位で国やJR東日本へ要望行動に取り組んできました。

■ 井野公民館にエレベーター設置を

2023年3月議会で「井野公民館にエレベーターを要望する請願」(署名707筆)の紹介議員として聞き取りや調査など進め、その実現に全力をつくし、結果は趣旨採択となりました。

女性候補に期待します。

元取手市役所職員 根本和彦

子どもたちが健やかに、若い世代も高齢者も希望の持てる取手市、何より市民の声に正面から向き合う市長が必要です。

いつも市民の声を力に活動してきた

「希望の取手」の女性候補に
期待します。